

第 10 回

2021 年 11 月 27 日

中国百科検定 特級（歴史）問題

第 1 問 農耕社会がはぐくんだ中国文明は、東アジア全体に大きな影響を及ぼした。北の黄河文明に対し、南の長江文明を支えた農作物は何か。

第 2 問 司馬遷の『史記』は「五帝本紀」から始まる。五帝の最後の舜は、治水に功績のあった人物に帝位を譲り、その男が夏王朝を始めたという。夏王朝の始祖は誰とされているか。

第 3 問 文字資料が未発見ではあるが、夏王朝の實在に大きく迫るきっかけとなった遺跡が 1959 年に河南省から発見された。この遺跡は何か。

第 4 問 1920 年代末に、河南省安陽市の殷墟遺跡から王墓をふくむ巨大な遺構や文字がぎざまれた亀甲・獣骨・青銅器などが発掘された。この殷王朝を開いた人物は誰か。

第 5 問 紀元前 8 世紀はじめ、西方の遊牧民が周の都鎬京こうけいを攻略すると、周は都を洛邑に移した。これ以後、秦の統一までの諸国乱立の時代を何というか。

第 6 問 秦王の政は他の 6 国を次々に滅ぼし、今から約 2200 年前に全国を統一した。全国統一時の秦の都はどこにおかれていたか。

第 7 問 始皇帝は民間に収蔵されている各種の書籍を焼却し、誹謗の罪があるとみなした 460 人余りの儒者を生き埋めにした。この言論思想統制を何というか。

第8問 漢の武帝は、西は西域から南はベトナム方面にいたる積極的な対外戦争をおこなったが、その軍事費をまかなうためにとった政策をひとつあげよ。

第9問 劉氏一族の劉秀（光武帝）が再興した後漢も、2世紀に入ると次第に衰退していった。後漢を滅亡に至らせる原因となった太平道の宗教結社がおこした農民反乱は何か。

第10問 学科試験による^{かんり}官吏登用法である科挙の制度は、門閥貴族の政治への介入を抑制するねらいがあった。この制度が始まったのはどの王朝からか。

第11問 北魏の孝文帝が実施し、その後の王朝にも受け継がれた土地制度で、農民に土地を支給して租税や^{りきえき}力役を徴収し、生産の回復に力を入れた方法を何というか。

第12問 南北朝時代の華北では、異民族と漢族の融合がすすんだ。西魏・北周で政権を担った胡族・漢族の連合体で、隋唐時代の主要な支配階層を構成した集団を何とよぶか。

第13問 江南の呉と東晋、および南朝の四つの王朝が交替した六朝時代には、貴族的な六朝文化が開花した。「蘭亭序」などで知られ書聖といわれるこの時期の書家は誰か。

第14問 隋第二代皇帝は、物資流通の大動脈である大運河を完成させた。しかし、3回にわたる高句麗への出兵に失敗したため、全土に農民反乱がおき、混乱の中で殺された。この人物は誰か。

第15問 中国の西方や北方の内陸アジアでは、多くの遊牧騎馬民族が興亡を繰り返したが、隋唐時代に北方で覇権を握ったトルコ（チュルク）系遊牧民は何であったか。

第16問 宋王朝（北宋）は、大運河の物資集散の要衝に都をおいた。^{ちようたくたん}張 昉の「清明上河図」は、繁栄した都の日常生活を詳細に描写しているが、その都市はどこか。

第17問 宋代には、軍隊や官僚制度を維持するための経費が増大して、国家財政が逼迫した。王安石を登用して、財政再建・国防力強化をはかった第六代皇帝は誰か。

第 18 問 宋は 1125 年、新興の金と結んで遼を滅ぼした。中央アジアに逃れた遼の王族は、西遼（カラ＝キタイ）を建国したが、その人物は誰か。

第 19 問 ツングース系の女真族は、中国東北地方東部で半農・半獵・半牧の生活を送っていたが、1115 年に金朝を建てた。金が靖康の変で滅ぼした漢民族の王朝は何か。

第 20 問 日本における曹洞宗の開祖となった道元が、禪宗を学びに渡航した時の中国の王朝は何か。

第 21 問 中国を支配したモンゴルのフビライは、夏の都、上都^{じょうと}（内モンゴル自治区シリントール）に対して、かつての金の中都大興府^{ちゅうとたいこうふ}を冬の都、大都^{だいと}とした。大都は、現在のどの都市か。

第 22 問 元代末期、経済が混乱するなか江南で紅巾の乱が起こった。この反乱は、南宋期に生まれたある宗教結社が中心となっていたが、その宗教とは何か。

第 23 問 明は初期に海禁政策を実施して民間の海上交易を禁止したが、海禁政策はその後撤廃された。明末清初に日本や新大陸から中国に大量に流入したものは何か。

第 24 問 明の洪武帝（朱元璋）は皇帝権力・中央集権体制の強化をめざした。洪武帝の時代に官学とされ、官僚を選抜する科挙でその内容が出題された学問は何か。

第 25 問 清朝は 18 世紀後半、天山山脈以北と東トルキスタンを新たに版図に加え、新しい領土の意味で新疆と名付けた。この時の皇帝は誰か。

第 26 問 清朝は新疆・モンゴル・チベットなどを版図にくみ入れたが、中国内地とは区別していた。これらの地域の行政を監督するために設置された役所を何というか。

第 27 問 現在の新疆にはトルコ（チュルク）系のウイグル族が多く住んでいるが、彼らがこの地域に移住してきたのは何世紀ごろか。

第 28 問 清は、1842 年、アヘン戦争の対英講和条約で、香港島の割譲、上海などの開港、賠償金の支払いなどを認める最初の不平等条約に調印した。この条約は何か。

第 29 問 第 2 次アヘン戦争（アロー戦争）で英仏軍は天津から北京に攻め入り、清朝の離宮を破壊・略奪したうえ、北京条約を締結させた。この離宮は何か。

第 30 問 清朝は太平天国の乱への対応を機に、富国強兵をめざし西洋の軍事や技術・近代工業を導入しようとした。この動きはのちに何といわれるようになったか。

第 31 問 義和団が北京にせまり、列強が居留民保護を名目に北京に派兵するなか、清朝は対列強宣戦を発した。8 カ国連合軍が紫禁城を占拠すると西太后らはどの都市へ逃げたか。

第 32 問 辛亥革命勃発に大きな影響を及ぼしたのは、立憲派が中心となった地方の保路運動（鉄道国有化反対運動）であった。最も活発な動きをしたのは、何省だったか。

第 33 問 1926 年、蔣介石率いる国民革命軍（北伐軍）は、租界などの外国利権を回収しながら、全国統一をめざし北伐を開始した。北伐軍が出発した都市はどこだったか。

第 34 問 北伐が進展するなか 1927 年 4 月、蔣介石は上海で中国共産党の弾圧に転じるクーデターを断行した。この時国民政府はどの都市にあったか。

第 35 問 1937 年 7 月 7 日、北京郊外で日中両軍が衝突した。この事件そのものは偶発的だったが、日本はこれを口実に、日中全面戦争に突入した。この事件は、何というか。

第 36 問 中華人民共和国建国直後の 1949 年 12 月、毛沢東は初の外国訪問としてソ連へ赴いた。その結果 1950 年 2 月に調印された条約は何か。

第 37 問 毛沢東は「過渡期の総路線」によって社会主義への早期移行を主張した。これは「新民主主義」をめざしたそれまでの方針からの大転換だった。これは何年のことか。

第 38 問 文化大革命で多くの幹部が、いわれのない理不尽な批判を受け迫害された。この時、「中国のフルシチョフ」とよばれ失脚したのは誰か。

第 39 問 文化大革命の混乱のなか 1969 年に開催された中国共産党第 9 回大会は、党規約に毛沢東の後継者を明記するという異例の大会であったが、後継者とされたのは誰か。

第 40 問 1972 年 9 月、日本の首相と周恩来首相が北京で日中共同声明に署名し、日中の国交が正常化された。この時の日本の首相は誰だったか。